

## 別記様式

## 会 議 録

会議の名称	平成 29 年度第 3 回 岩舟地域会議
開催日時	平成 29 年 6 月 21 日 19 時 00 分 開会 20 時 52 分 閉会
開催場所	岩舟総合支所 会議室棟 第 1 会議室
出席者氏名	浅野勝、海老沼圭子、小倉久緒、斉藤栄吉、櫻井ナミ子、佐山耕基、寺内正市、中田身和、真瀬孝、安藤芳雄、海老沼一利、高久厚子、田中正太郎、五十畑賀章、相良香津子、瀬下敏明 以上 16 名
欠席者氏名	なし
事務局職員職氏名	岩舟地域づくり推進課長 岩崎充、係長 小松原雅人、主査 尾林美紀 主査 中田与志人 以上 4 名
その他出席者等	教育総務課長 天海俊充 主幹 倉井誠
会議事項	(1) 「栃木市立小中学校適正配置」の取組について (報告) (2) 総合計画後期基本計画の地域計画について (報告) (3) 地域予算提案事業について
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	0 名
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◆事務局	1. 開 会 2. あいさつ 安藤会長によるあいさつ 3. 議 事
◆教育総務課	(1) 「栃木市立小中学校適正配置」の取組について (報告)
●委員	《栃木市立小中学校適正配置について資料に基づき説明》
◆教育総務課	保護者の意見は、どの程度反映されるのか。
●委員	PTA の代表に参加してもらおう地元代表協議会で、児童数減少の中での子どもの教育環境について、十分話し合っていきたい。
●委員	小野寺南・北小学校が統合した場合、その学校がいつまで維持できるのか。将来、再度統合が必要になるのでは。
◆教育総務課	基本構想を策定していく中で、学区審議会で長期シミュレーションを行い、地域でどうするのがよいか、踏み込んで検討していきたい。
●委員	地域に子どもが少ない場合、学校入学前に違う学区に転出する現象が起きている。また、統合については、慎重に進めてもらいたい。
●委員	小規模特認校については、制度利用児童が卒業するまではその制度を維持するという話だったと思うが、今回の話は見直しをして制度を廃止するということか。
◆教育総務課	制度を廃止しても、現在の制度利用児童は、学校に残れるよう考えている。

<p>●委員</p>	<p>(2) 総合計画後期基本計画の地域計画について(報告)        ≪総合計画後期基本計画の地域計画について資料に基づき事務局説明≫        地域が活性化するための事業を進めなければ、学校の統廃合などの地域が衰退する結果になる。今後5年間の中で重点的、積極的に事業を進めていくことを要望する。</p>
<p>●会長</p>	<p>(3) 地域予算提案事業について        ≪各委員による地域予算提案の説明≫        ≪部会ごとに地域予算提案について話し合い≫        総務産業建設部会案        ●遊楽々館敷地内整備事業        教育民生部会案        ●遊楽々館活性化事業        ●岩舟駅、岩船山観光案内環境整備事業</p>
<p>◆事務局</p>	<p>次回の地域会議で、両部会の案から、来年度の地域予算提案事業の方向性を決めていく。</p> <p>4. その他        平成29年度地域予算提案事業について        ・岩舟のふるさとPR事業について        ・岩舟の郷土歴史伝承事業について        ≪経過報告≫        ・各小学校区実働組織の設立に向けた動き        ≪進捗状況報告≫        ・地域会議連絡調整会議        8月25日(金)午後4時 栃木市役所本庁舎 会長出席        ・栃木市地域自治交流会        10月14日(土)午後2時 栃木市総合運動公園体育館 サブアリーナ        地域会議委員全員</p> <p>5. 閉会</p>